

さんぶるもんだい てっこう
サンプル問題 (鉄工)

1. おも しゅつだいはんい
主な出題範囲

(1) がっかしけん
学科試験

こうもく 項目	
①	てっこうさぎょうほういっばん 鉄工作業法一般
②	ざいりょう 材料
③	きかいこうさくほう 機械工作法
④	せいず 製図
⑤	あんぜんえいせい 安全衛生
⑥	こうぞうぶつてっこうさぎょうほう 構造物鉄工作業法
しゅつだいすう 出題数	30もん 問

(2) じつぎしけん
実技試験

こうもく 項目	
①	くみたてず りかい 組立図の理解
②	くみたて てしゅん 組立の手順
③	ざいりょう 材料
④	こうぞうぶつてっこうかこう 構造物鉄工加工
⑤	あんぜんえいせい 安全衛生
しゅつだいすう 出題数	10もん 問

※しゅつだいすう
出題数はあくまでめやす
目安であり、しけん
試験によってへんどう
変動するかのうせい
可能性がございます。

2. 学科試験・サンプル問題

① 鉄工作業法一般

問題①-1：加熱して鋼板のひずみを取るときは、鋼板局部の表面だけを加熱して急速に冷やす。

正答：○（試験では「A」（正しい）と解答）

問題①-2：曲げ加工をする鋼板の展開長さは、板厚の中間を基準に計算する。

正答：○（試験では「A」（正しい）と解答）

② 材料

問題②：炭素鋼で、引張強さが高くなると、硬さは低くなり曲げやすくなる。

正答：×（試験では「B」（誤り）と解答）

③ 機械工作法

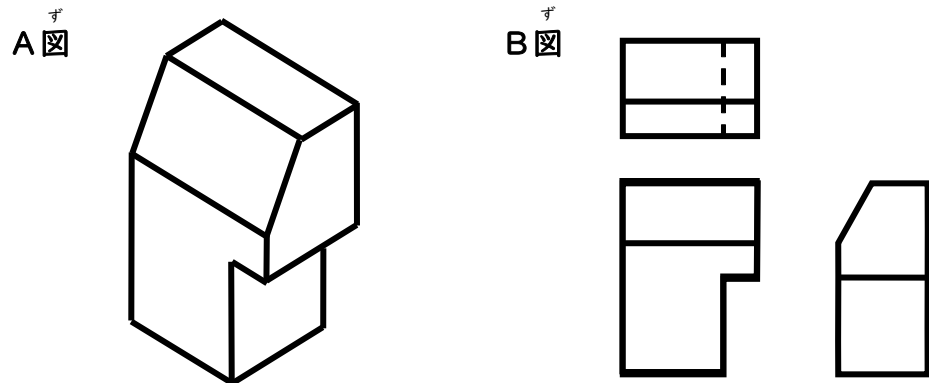
問題③：シャーリングマシンは厚さ 50mm までの鋼板の切断作業に適している。

正答：×（試験では「B」（誤り）と解答）

④ 製図

問題④：第三角法の製図で、A図の製品はB図のように表す。

正答：○（試験では「A」（正しい）と解答）



⑤ 安全衛生

問題⑤：ボール盤で作業するとき、軍手をつける。

正答：×（試験では「B」（誤り）と解答）

⑥ 構造物鉄工作業法

問題⑥-1：製品の変形を抑えるために、部材のゆがみは組立前に直す。

正答：○（試験では「A」（正しい）と解答）

問題⑥-2：ディスクグラインダで、仕上げに使う研削と石は粒度 #60 程度である。

正答：×（試験では「B」（誤り）と解答）

3. 実技試験・サンプル問題

材料

問題: 次に示すL形鋼の重量として最も近いものを、選択肢A～Dの中から選びなさい。

ただし、L-75×75×9 (SS400) の単位重量は98 (N/m) として計算する。

L-75×75×9 (SS400) L=2.5 (m)

選択肢

- A. 約 200 (N)
- B. 約 250 (N)
- C. 約 300 (N)
- D. 約 350 (N)

正答: B

こうぞうぶつてつこうかこう
構造物鉄工加工

問題：「**けがき**」を行う際、もっとも**正確**な位置に「**けがき**」を行うことができる**道具**を
 選択肢A～Dの中から**選**びなさい。

せんたくし
選択肢

A	<p>すみざ 墨刺し</p> 
B	<p>せきひつ ちよーく 石筆 (チョーク)</p> 
C	<p>すちーるまーかー スチールマーカー</p> 
D	<p>けがきばり けがき針</p> 

せいとう
正答: D

いじょう
以上